

ワンデーレスポンスとは？

高知県は、ワンデーとCCPMを組合せて
18年度からテスト工事を実施

(仕事の仕方が変わった、新ステージでの仕事の仕方に！)

2008.11.26 夕張

三方良し公共事業推進研究会顧問

高知県TOC研究会会長

高知県建設経営研究会主催

NPO公共経営研究会副理事長

元愛媛大学大学院非常勤講師(地質・地すべり)

元自治大学校講師(コンピテンシー)

高知県建設検査課長

工学博士 夕部雅文

ワンデーの監督職員共通の感想 「良い仕組みだ！」

- ・負担にはならない
- ・手間はかからないので、気楽に取り組んでいい
- ・毎週CCPM工程表が送られてくるので分かりやすかった
- ・上司の経験が大きな力になった

- ・請負者の協力も必要だが、余裕と信頼関係が生まれる！
- ・早めの対応ができるのでよい、精神的に楽！
- ・共に仕事をしている気持ちが生まれたのは本当である！
- ・自分が回答することによる工程への影響がわかる

- ・工程がより把握しやすかった
- ・発注者はまったく身構える必要はない
- ・現場へは必要最小限でいい！お互いを高めていける！

ワンデー現場代理人の感想

現場代理人 (利益10%アップ)

初めは現場が進み過ぎて目の回るような忙しさだったのが、**先手管理で余裕ができ、労働局の安全パトロールでは毎年3~4点指摘されていたが、今年は安全対策指摘が0だった**

「安全工事が実現！」

**「工事が早く終わると賃金がもらえんようになるけん嫌だ！」
と言っていた作業員さんが提案をしてくれるようになった！」**

樵の話 (Lincoln 16th US President)

**If I had eight hours to chop down a tree,
I would spend six of them sharpening the axe.**

(もし、木を切り倒すのに8時間貰えるなら、私は斧を研ぐことに6時間をあてるだろう！)

「段取り八分」

・現場代理人の感動話(利益10%アップ)

監督職員が昼に愛妻弁当を持って来て、少し砂埃が舞う現場で、一緒に弁当をひろげこれからの段取りを話してくれた。こんなことははじめてだ！嬉しかった！と「うるうる」感動を話してくれました(聞いていたこっちも「うるうる」きました！！)

生きててよかった！ やっててよかった！ と感じる瞬間！！

・人間は神様ではない、得て不得手がある！ 支え合う！
自分が出る、それぞれのやり方でいいですよ！

心と心を結ぶ仕事の仕方

心と心にベルトがかかる仕事の仕方

「請け負け」の声が聞こえてこない仕事の仕方

高知県のワンデーの経緯

高知県TOC研究会 2005年7月 立上

1年目は、毎月の勉強会(私的で日陰の身)

2年目は、実証実験に着手(認知され細々活動に漕ぎ着け)

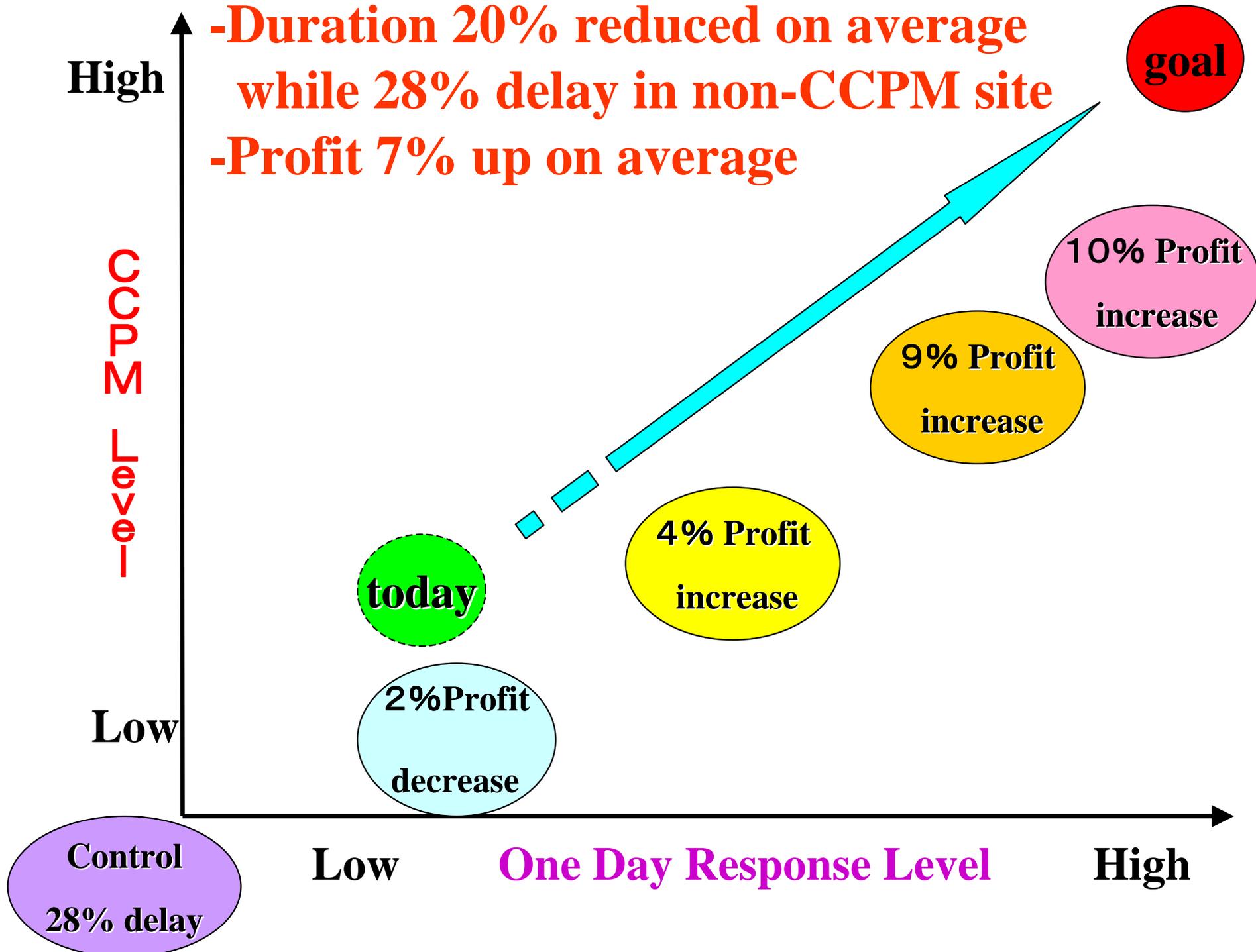
3年目は、知事ミッションに！

2007.5.23 森林部

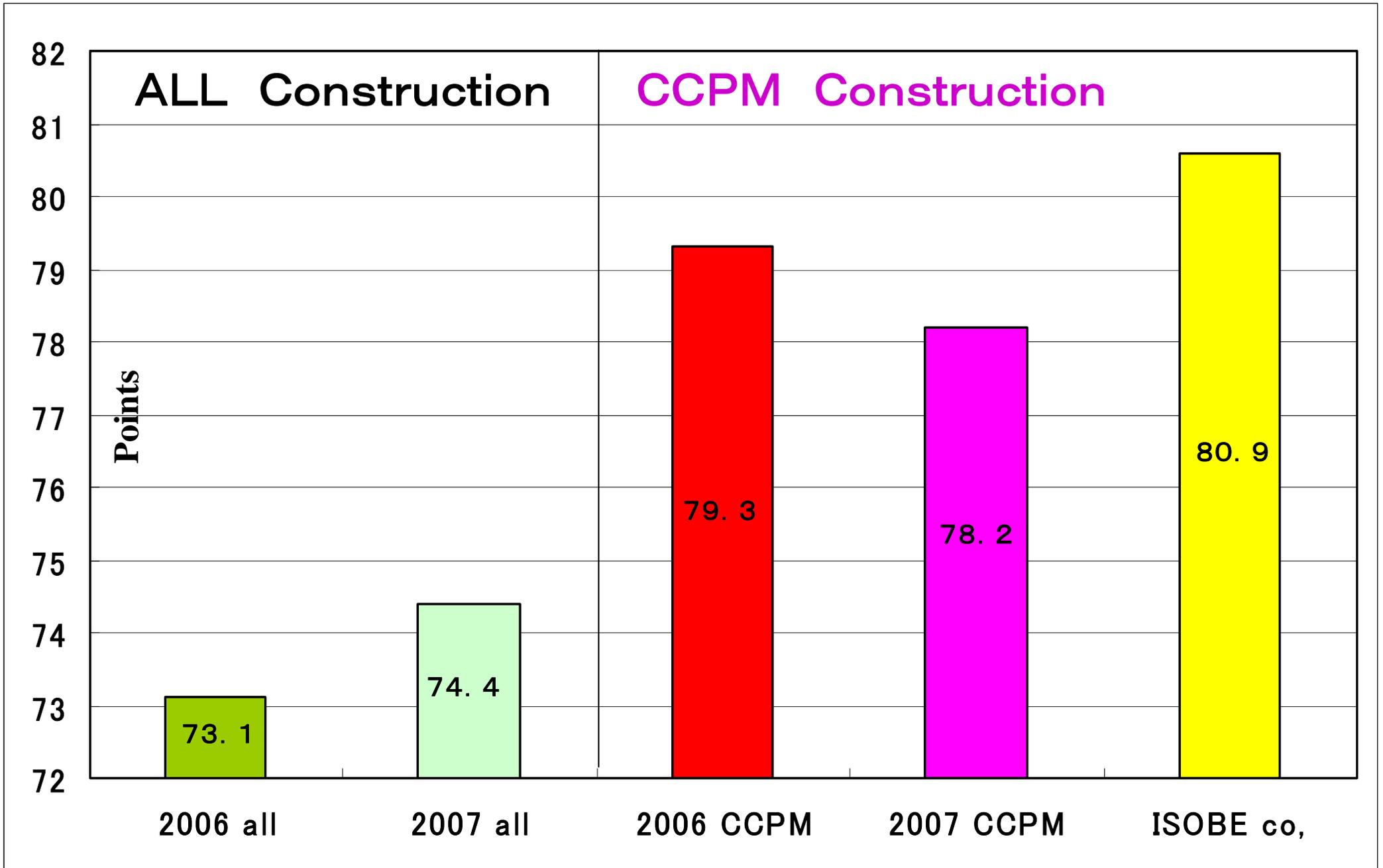
2007.5.29 農業振興部も参加表明

<p>目的 (O) Objectives</p>	<p>受注した工事で、確実に儲けてもらう (財務) 工事を早く仕上げてもらう (改善) 高い工事成績点を取ってもらう (高品質) (顧客) 若手の教育充実 (技術力の伝承) (育成・理念) 業務プロセスの改善 (段取り、先手管理、リスク管理) 工事関係地域住民の満足度の向上 (工事負荷の軽減) 税を納めてもらう (三方利益) (社会) 災害発生時にも対応できる経営体力を維持してもらう 工事の意味付け、価値認識を高めてもらう</p>
<p>成果物 (D) Deliverables</p>	<p>工期短縮 受注者の利益アップ 税収アップ 優良工事表彰</p> <p>良いものを安全に早く！ 監督も検査も楽！</p>
<p>成功基準 (SC) Success Criteria</p>	<p>工期短縮10% 工事成績80点獲得 利益率5%アップ 知事表彰を貰うぞーっ！</p> <p>ODSCに盛り込む要素 顧客、財務、業務プロセス 成長と育成の視点 経営理念、社会貢献</p>

results of Five pilot projects in Kochi Prefecture 2006



Construction Outcome Scale 2006,2007,ISOBE co,



2006 all
1321Const 73.1

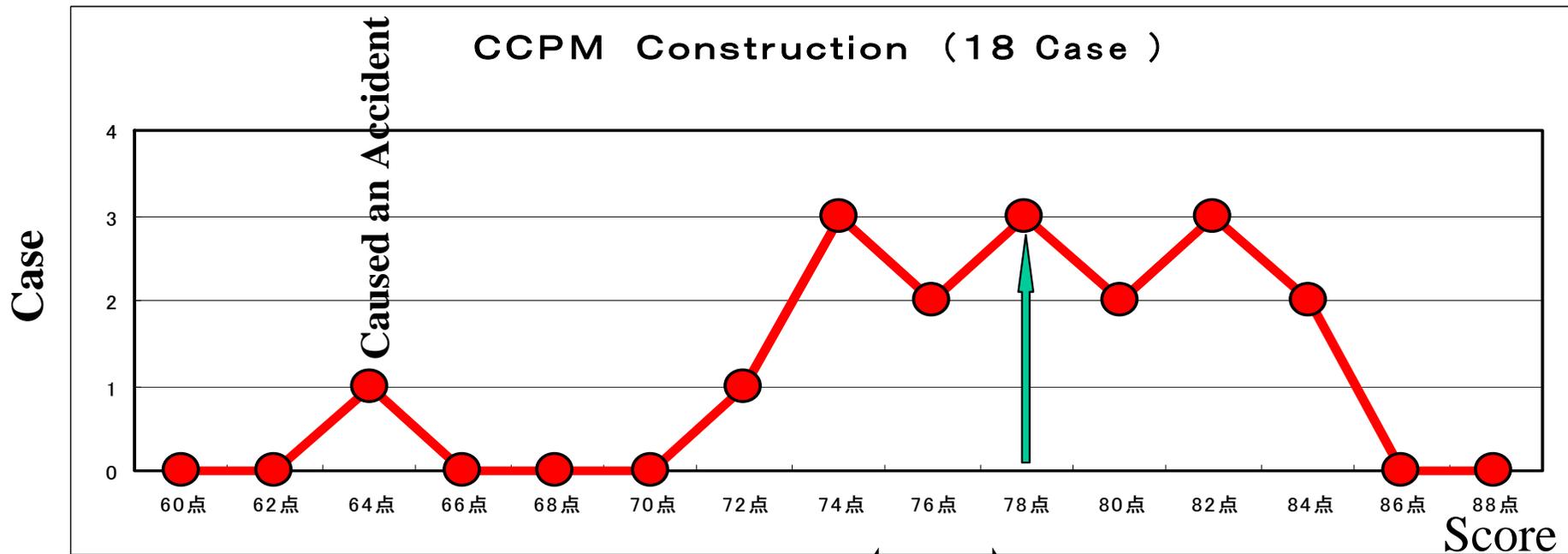
2007 all
1,026Const 74.4

2006 CCPM
4Const 79.3

1007 CCPM
18Const 78.2

ISOBE
10Const 80.6

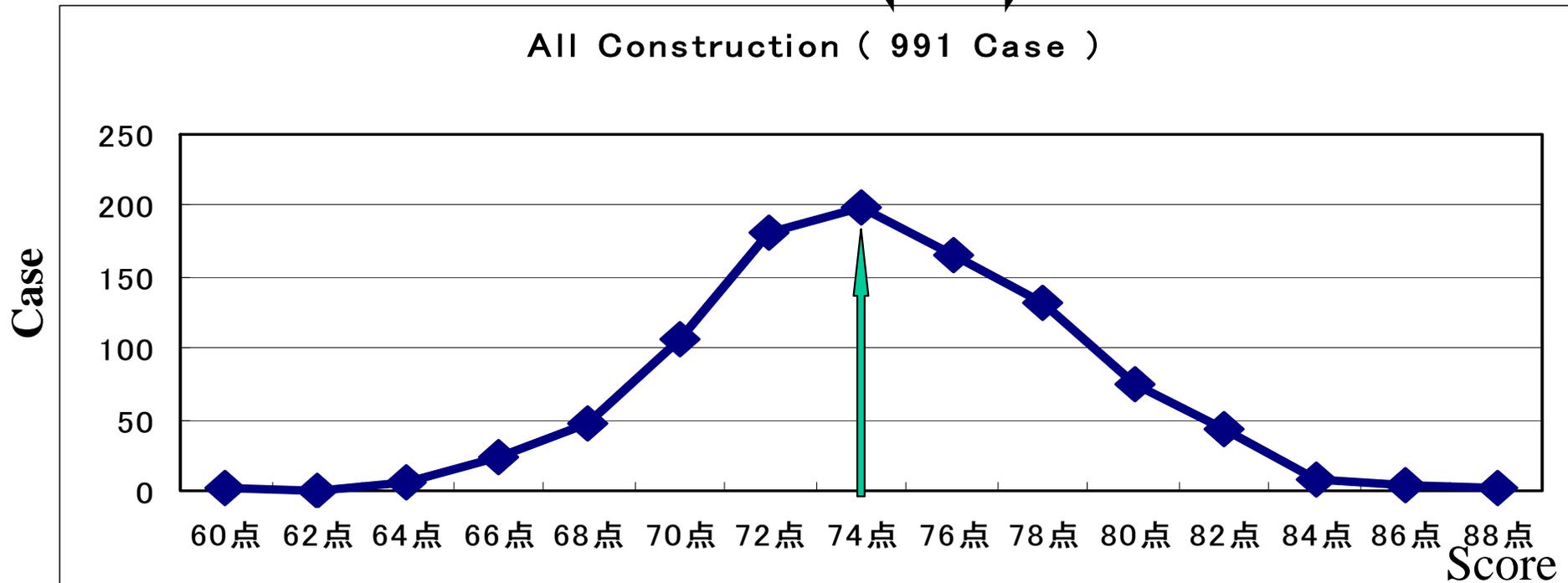
Distribution Curve of Construction Outcome 2007



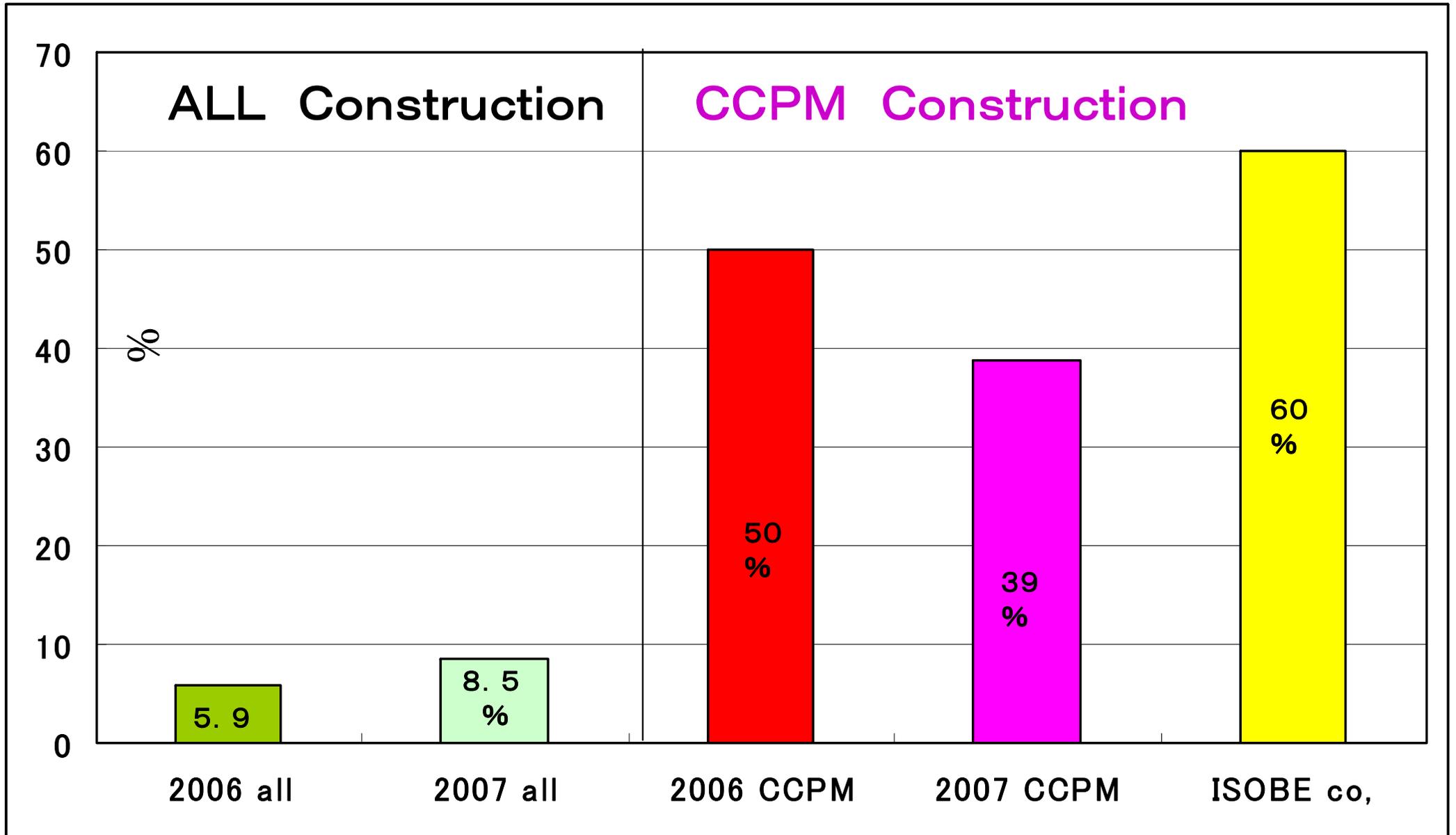
The difference of Average

3.8

Point

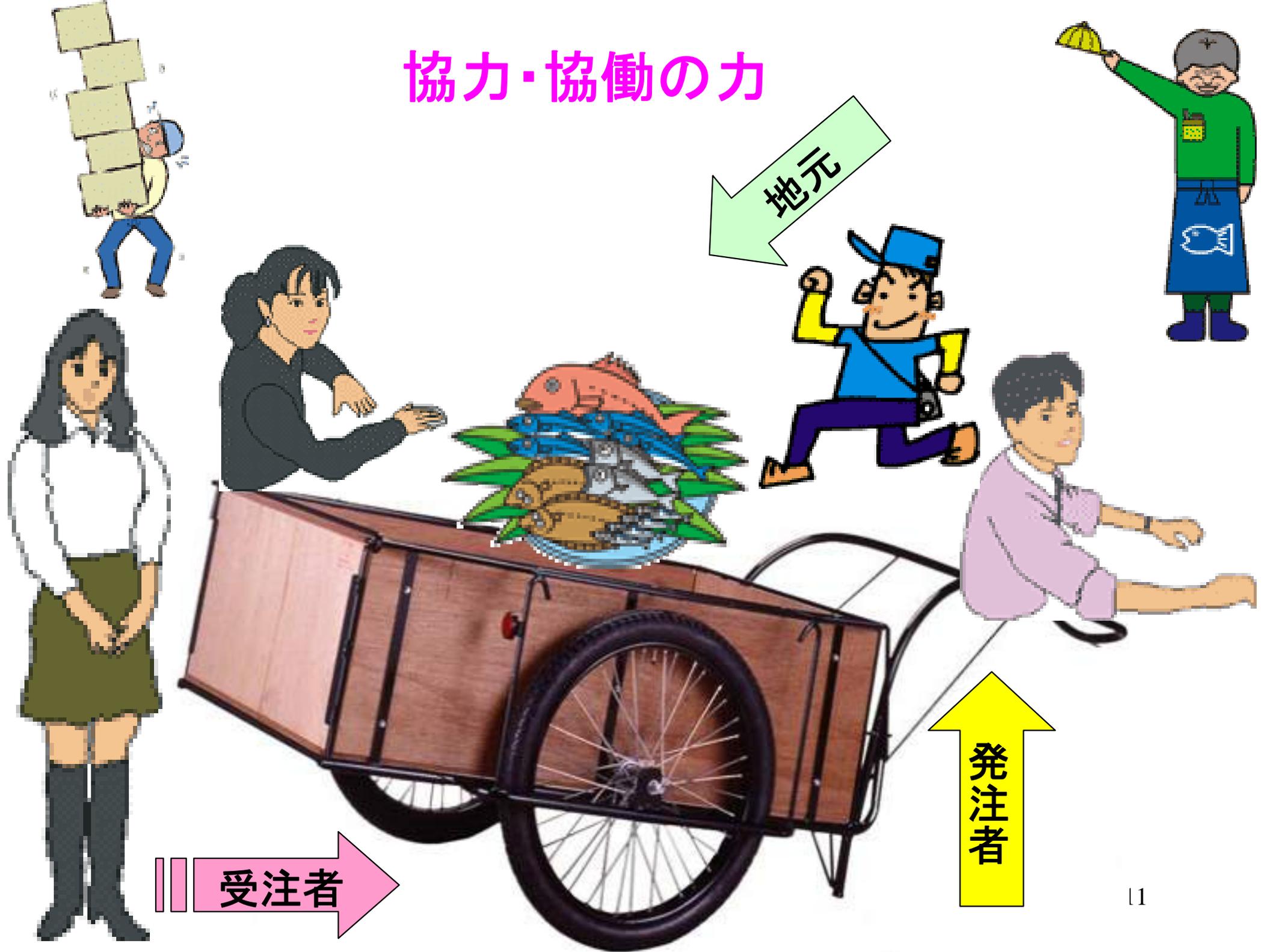


% of Projects with Outcomes Over 80 2006,2007,ISOBE co,



2006 all	2007 all	2006 CCPM	2007 CCPM	ISOBE CCPM
78	84	2	7	6 (Over 80)
1, 321	1, 026	4	18	10 (all Projects)

協力・協働の力



20080902 「三方良し公共事業改革 in 高知」アンケート回答結果

「三方良しの公共事業」実現するために重要と感じたこと								
① 受発注者間のコミュニケーションの円滑化	② ギリギリ工程	③ 受注者の技術提案	④ 発注者の取組の改善	⑤ 工事の発注者制度	⑥ 現場代理人の姿勢	⑦ ワンデーレスポンス	⑧ 情報共有	⑨ 受注会社の改革
135	21	42	69	15	47	49	63	68

1

1

1

1

1

1

(下は砂子組広上さんの回答)

原理論(集合)

レベル 1

集まる 話合う 同意する 決る 行う

(共通項 → 普遍性 → 真理(に到達する原理))

レベル 2

協働する (支え合い(愛)、助け合い(愛))

(個人では達成できないものを、
成し遂げることを可能にする)

レベル 3

共感する 共振する 感動する

目的は高く!

望み! 求め! 力を出す!

人間関係は自己価値をめぐる相互的なゲーム

- ①社会的「承認ゲーム」(地位・権力)
- ②自己ルール「了解ゲーム」(芸術)

話すことの難しさ

- ① 時空を共にすること
(他の作業をすることよりも、この会合に意味があり
価値があると、お互いが認識しなければならない)
- ② 嫌なこと、苦痛、怒りも生じるということを受け入れ
なければならない(無条件・空の状態に参加)
- ③ 価値観の違いを受け入れる必要がある(相互承認)
- ④ 決めたことを実行しなければならない(約束ごとを守り
信頼をきちんと築く)

だからこそ、成功した時の感動は格別

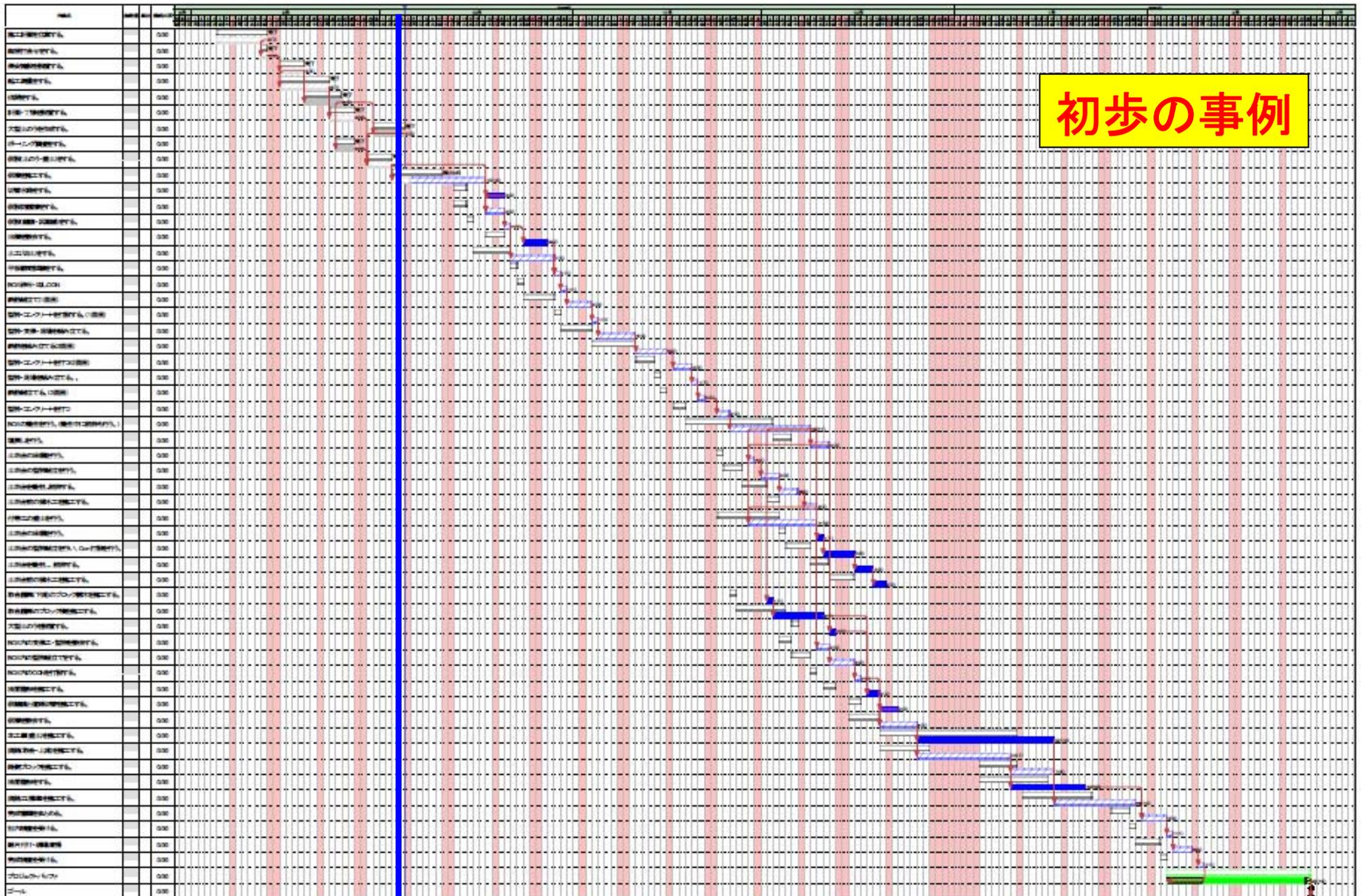
価値認識、建設的努力、拘束に耐える、受容する
覚悟、承認、犠牲的精神、逃避しない

人と交流していると問題を見つけやすい P 1 8
(人は最も重要な情報資源である)

性格の違う人、補い合える人との組み合わせが
創造を生む P 2 5

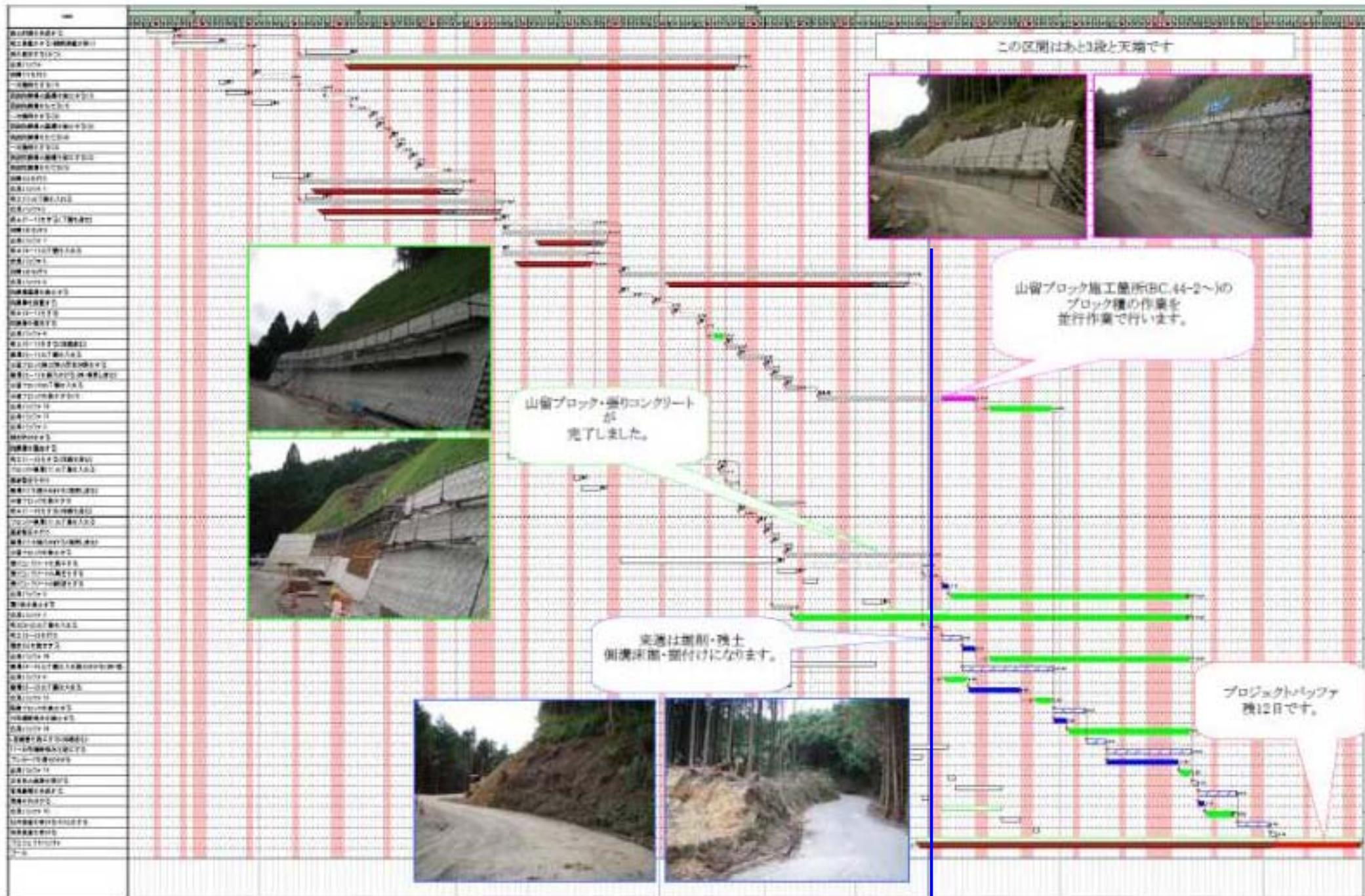
一人ひとりが得意なものを持っている
2～3人のグループの場合、知的に話し合い
討論できることで自分の考えが本当に働く
それが信じ難いほどプラスになる P 2 2 1

共同研究では1+1が3以上になる P 2 0 5
人と話すことで間違いを避ける P 2 0 5



主任技術者より「10月5日までの進捗状況を送信いたします。仮橋が少し遅れています」
 (遅れの理由が書かれていない)

CCPM工程表の良い活用事例



本日

ワンデーとCCPM

ワンデーとCCPMで「なぜ明るくなるのか？」

土木部長の「H19年度ワンデー報告会」の感想は「なぜかしら、みなさんやたら明るいなあ？儲けているかどうかは分からないけど」

昨年8月8日の宮崎土木部長の最後の感想「みんなが明るく楽しそうにやっているのが印象的だった！」と総括

「TOC, CCPMでは、先が見えてくるので希望が湧いてくるのだと思う」と、部長に話すと「そうか、希望があるからなんだな！」と納得

2007年8月8日得月楼（CCPM成功事例・知事表彰） やたら祝う会の席上

宴も盛り上がり、お姉さんたちに、箸ケンをご指南いただいていた頃。お姉さんの一人が『この集まりは、一体どういった人たち？聞けば、全国各地から来ているようだし、私よりは若いけれど、いい年のおじさんたちなのに、えらい元気で、明るくて、楽しい。こんなに気持ちのいい組を見たことがない

あちこちで車座になって、熱く話し合っているが、その話がまじめで真剣で本気だけど、これまたえらく明るくて元気。ほんと、こんな気持ちのいい集まりは見たことがない』と、大変感銘を受けたふうに言ってくれました

（ちなみに、やたら祝う会の正体は、お姉さん方には、結局分からなかったみたいでした）

2007年5月末土木部長表彰！

2007年6月13日ワンデーに知事賞誉！

2007年7月12日は優秀論文四国整備局長表彰と四国代表に！



一人の人間は小さく、欠点を持つ

しかし、価値ある重要な仕事に参加することによって
自己も大きくなり、その価値を高めることができる！

ちっぽけな人間を偉大に、永遠な存在に変える！

英雄的事業に参加しているが故に
彼ら自身も健全な自己実現者となれるのだ！

Maslow on Management P18

みなさんも、ゴールドラット博士のCCPMで
感動を味わってみませんか？

課題

発注者がワンデーに二の足を踏む(誤解)

成功

全社協力体制が取られている

現場代理人にやる気がある(前向き)

人間関係が良い(明るく楽しんでいる)

低調

経営理念がTOCと齟齬(コスト、管理主義)

発・受の協調が取れない(コミュニケーション断絶)

周囲の支援不足(コラボレーション不足)

失敗

パソコン操作が苦手、理解不足